
私の檻

chisa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私の檻

【コード】

N0501Q

【作者名】

chisa

【あらすじ】

2011 1/9 chisa

いつか訪れる幕引き（幕開け）に
何もできない私が銜えていたのは
誰の一部だったのだろうか

心というただ一つの自分の持ち物を守るために
骨を組み合わせて閉じ込める
もっと頑丈にしたければ
他の誰かの骨を奪うのも厭わない

苦しみも楽しみもこの小さな空間から外にできることを許されず
自分のことを何一つ知らないのに
まわりに羨望の眼差しを向ける

この場所から動くために
この骨に肉付けをしていく
自分の体をつくりたければ
他の誰かの肉を喰らうしかない

自分にとって必要なものが欲しければ
同じものを誰かから奪い
自分のかたちを築いていく
できたものが何一つ自分のものではないのに
それを眺めて自分の姿だと認識する
その内側を守るようにして閉じ込めた
本当の自分の姿は知らないのに

私たちは水溜りのようだ

刻一刻とこの体が枯れようとしているけれど
自分がいなくなるということは

どこかで新たな水溜りができたというだけだ
この体が誰かのものになったにすぎない

水がすべて枯れて

幕が引いた（開いた）ときに

私はこの自分だけの心をどうやって守ろう

もう 誰かの骨を銜えることはしたくない

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0501q/>

私の檻

2011年1月13日02時39分発行